

「交通テック×脳テック」による交通事故削減に向け 8Kによる市内3Dマップ(デジタルツイン)上での 最新型ドライブシミュレーターを活用した実証を実施します

政府が推進する「デジタル田園都市国家構想」と前橋市が今まで取り組んできた「スーパーシティ構想」を融合し、デジタルツインを活用した「交通テック×脳テック」による交通事故削減に関する実証にチャレンジいたします。

- 実証概要** 本実証は、前橋市内の3Dマップの作成、ドライブシミュレーションによる実証実験、分析・課題抽出というステップで推進する予定です。
市内の3Dマップ作成においては、8Kカメラを用いたレーザースキャン搭載車で撮影することにより、リアリティの高い情報を取得いたします。さらに、デジタルツイン（現実空間で収集したさまざまなデータを、IoTなどを活用しデジタル空間上で再現する技術）、球体スクリーンやモーション装置を搭載した最新ドライブシミュレーターにより、臨場感のある環境を再現し、シミュレーションを行います。
被験者にはモーションセンサーや眼電位センサーが搭載されたサングラス型のウェアラブルデバイスを着用いただき、頭部運動・視線移動のデータを精緻に取得することで運転時の危険行動との関連性を調査いたします。
- 実施団体** 前橋市「交通テック×脳テック」による先端的サービス実証調査協議会
(自治体・教育機関・民間企業14社)
- 実施日時** 3月14日(月)～3月16日(水)
3月14日の12時より市役所1階市民ロビーにて記者発表を行います
- 実施場所** 前橋市役所1階市民ロビー
- 備考** 詳細については別紙を参照してください

本件に関するお問い合わせ先

未来政策課 スマートシティ推進係

電話 直通 / 027-898-6427